

2016年度（平成28年度）北京教育交流訪問を終えて

今年度で、9回目の北京教育交流訪問となりました。

12月24日（土）から28日（水）の4泊5日で、生徒20名、教員5名、教育委員会事務局員4名、計29名が北京市を訪問しました。

訪問先：首都師範大学第二附属中学校・魯迅中学校・国家漢弁

見学先等：万里の長城・天安門広場・故宮博物院・雑技団

24日（土）〈第1日目〉

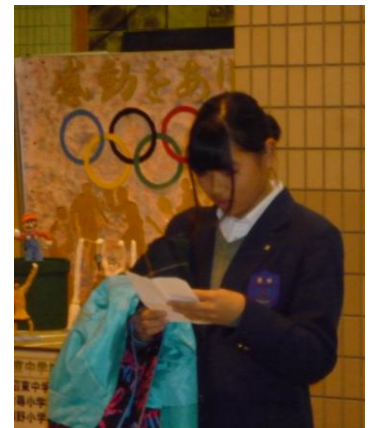
出発の会

出発の会では、三好教育長からの激励を受け、訪問団を代表して、済美中学校2年の藤田真帆さんが挨拶を行いました。

出発の会終了後、訪問団は、保護者や先生方をはじめとする多くの方々から見送られ、北京市に向けて、福山市役所を出発しました。



教育長 挨拶



生徒代表 挨拶



25日(日) <第2日目> 天安門広場・故宮博物院・万里の長城

壮大な中国の歴史に圧倒され、実際に現地で体験できることの幸せに感謝しました。

天安門広場

かつての皇帝の居城（紫禁城）の正門にあたり、南北880m、東西500mの、世界最大級の広場です。



故宮博物院

明朝・清朝の492年間に渡り、皇帝の居城だった紫禁城を中心とした広大な宮殿群です。



万里の長城

総延長が約6300kmにも及ぶ歴史的建造物の一つであり、約2500年間に渡る増改築を繰り返してきた大城壁です。



26日(月) <第3日目>

首都師範大学第二附属中学訪問

ICT機器を積極的に活用した授業づくりを推進しており、教師だけでなく、生徒もこれらの機器を駆使しながら、学びを深めている学校です。訪問当日は、全校集会での歓迎セレモニー後、授業へ参加したり、意見交換等を行ったりして、大変充実した交流となりました。

全校集会及び歓迎セレモニー



本市生徒による北京市生徒へふるさと紹介



北京市生徒とともに授業参加

本市生徒は全てが英語で行われる授業に驚いていましたが、英語での質問を聞き取ったり、質問内容を考えたりするなど主体的に授業に参加していました。また、書道の授業に参加し、自らが作品製作を行うことで、中国の文化を体験することができました。

英語科



書道



本市教員による英語科授業実施

両国文化の理解を深めることができるようなゲーム的要素を取り入れた英語授業でした。



休憩時間での生徒間交流



27日(火) <第4日目>

魯迅中学訪問

北京市内で最も歴史の古い伝統的な学校の一つであり、中学一年生が、素晴らしい楽器演奏や表現力豊かな詩の朗読で迎えてくれました。

歓迎セレモニーでの両国生徒発表



プレゼント交換

英語科授業



授業では、出された問題について、グループで解決方法を考え、プレゼンテーションを行いました。

国家漢弁表敬訪問



国家漢弁は、中国文化を世界に発信する拠点となるところです。施設見学ではたくさんの中国文化に接することができました。

館内施設見学



王府井

北京市内屈指のストリートです。歩行者天国の通りは、デパートや土産物店でとてもにぎわっています。



答礼レセプション

北京教育交流訪問に際し、お世話になった方々をご招待して、答礼レセプションを行いました。生徒代表者4名が、交流で学んだことや文化体験等の感想を発表し、感謝の気持ちを伝えました。



北京研究センター副センター長挨拶



生徒代表挨拶



教員代表挨拶



料理で盛り上がり楽しく食事



北京ダックの調理に関心と感動



両国教員交流

28日（水） 〈第5日目〉

4泊5日を終え帰国



北京首都国際空港



通訳の左超さんとお別れ



思い出深い北京市を出発

解散の会

教育長や迎えに来てくださった保護者の方々へ、お礼と訪問での学びの報告を鳳中学校2年の樋高佑菜さんが行いました。



生徒代表挨拶

報告会予定

2016年度（平成28年度）北京教育交流訪問団は、4泊5日の交流を終え、多くのことを学んで帰国することができました。この訪問で学んだことを、一人一人が今後の生活に生かしていくとともに、見て聴いて感じたことを自校や中学校区等へ報告し、福山市に広げていきます。また、2月18日（土）には、福山市役所大会議室にて、報告会を開催します。